

2022 年度 免疫学

4 年生以上

免疫についてほとんど知識がない状態での受講であったが 1 から聞くことで理解することができた。また、先生の HP のコラムや論文などにも興味を持つことができ大変有意義であった。ただ、聞きなれない用語も相当数出ているので理解をつなげることが時間を要してしまった。

4 年生以上

免疫学の分野は難しいため、理解に苦しむ部分もあったが、オンデマンド授業を見直すことで少しでも理解することができたのではないかと思います。一方で、自分が理解していると思っている部分でも小テストを通して理解が足りていないと感じた時もありました。授業の動画が章ごとに分かれていることで、見直したい時にすぐ見直すことができたのでありがたかったです。ありがとうございました。

4 年生以上

私にとっては少し難しい内容が多かったですが、とても興味深い講義が多かったです。まだまだ理解が足りていないところがあるとおもうので引き続き興味を持った分野は自分で学習を進めていきたいと思います。

4 年生以上

かなり医療的な専門性の高い授業で、普段適当に流していたものに関して考える良いきっかけになった。免疫は練習の強度などスポーツにも密接にかかわってくる内容であるので、今回とても有用なお話をたくさん聞くことができて本当に良かったと思う。

4 年生以上

免疫細胞の種類や体内での反応などの基礎的な部分から、免疫不全による病気などの応用まで、幅広く学ぶことができた。特に先生が病院で働かれていた際に診た病例などは、現実味があり大変興味が湧いた。1 つひとつの理解はまだまだなので、夏休みにも引き続き勉強したいと思う。

4 年生以上

全講義を終えて、人間の免疫系のことを理解することができた。高校の生物の内容の発展形のような講義で、最初はとても難しく、苦戦したが、徐々に内容を理解できるようになり、最後には楽しんで授業を受けれるようになっていた。楽しんで講義を受けられたのが 1 番の収穫であった。

3 年生

近年新型コロナウイルスの流行により、これまで以上に感染症について関心を持つようになったので、この講義を聞いて勉強になった。感染症の仕組みや身体の状態をより知ることができ、ただの感染症ではなくその裏側まで考察できるようになったと感じる。

3年生

講義のはじめの方では普段の生活と免疫学の関わりを感じ辛く、興味をなかなか持てなかった。しかし、講義と資料を参考に学習を進めるうちにわからなかった用語などが理解できるようになり、普段の生活（特に感染症やアレルギー）との関りも感じ始めることができた。まだ、表面的な部分の学習にとどまっているが、今後の学習のきっかけとして非常に身になったと思う。

3年生

生命科学に興味がありこの講義を受講したが、初めは講義動画を見て自分なりにノートをまとめるにも非常に時間がかかり、挫折しそうになってしまった。だが、それ以上に講義での学びを通して自分の身体の中でこれほどの巧妙な免疫システムが働いているのかと考えると、より深く学びたいという気持ちが高まり学習を続けることが出来た。先生の講義の後半では、実際に先生が診られた症例から免疫学が臨床の現場でどのように活きるのかを学び、医療の現場に憧れを持った。講義期間終了後も引き続き生命科学の学習の根幹であるとも言える免疫学の学習を続けていきたい。

また期末レポート課題の論述作成にあたり、資料集めから始まり論文を読み込み課題についてまとめるのは初めてであったため大変ではあったが、貴重な経験となった。スポーツ科学部で免疫学を学ぶ機会を与えてくださった鈴木先生に感謝申し上げます。

3年生

自分の体で毎日のように行われている免疫のしくみなどを知ることができた。毎週の学習をできるだけ怠らなかったが、もう少し学習を計画的に進めることができれば予習や復習に時間を使うことができ、今以上の理解が得られたと思う。

3年生

免疫についての基礎は、学習したことがあったが、がんや白血球、補完代替医療など、発展的な内容を学習することができ、とても興味深かった。特に、がんについては、自分の親族にがんを患った人がいたが、私自身が幼かったため、その時はがんについてよく理解できていなかったが、本講義で詳しく知ることができてよかった。

3年生

全体的に難しかったが、前半から後半になるにかけて、学んだ知識が有機的に結びつくことで、全体像を理解することが出来たと感じている。また、自主学習に関しては、自身の持つ他の知識と結び付けて現象の原理を考えられる様、他の講義でとっていた生理学や生化学などの内容をノートに書き足すなどをして、横断的にとらえる様意識した。

2年生

予習があまりできず、復習メインの学習になってしまっていました。予習にもう少し時間を使っていたら、有意義な授業の時間にあてることができていたと思います。免疫学は初めて受講しました。高校時に生物で習っていたことが少しありましたが、ほとんどが初めて習うことでした。少し難しかったので夏休みの間に、もう一回講義動画を振り返りながら復習するつもりです。最後の講義にあった新型コ

コロナウイルスについてはすごく考えさせられました。真夏のマスク問題と熱中症については対策を考えていかないといけないと思いました。

2年生

免疫について学ぶのは初めての経験だったため、少し難しい内容だった。全ての内容を理解できたとは到底思えなかったが、免疫学という学問により興味を持つことができた。今後は、このレポートで書いたような、自分の身近な面から興味を持った内容について調べたり考えたりする時間を持ちたいと思った。自分自身で勉強した内容としては、同じ花粉症の症状を持つ父とその症状や原因について話し合ってみた。

2年生

今回、発がん物質とDNAに焦点を当ててがん細胞の発生までを考えようとした。発がんのプロセスの序盤の段階である発がん物質の代謝活性化、DNAとの結合、突然変異までは理解できたもののその後の段階である発がんプロモーション、プログレッションについて突き詰めるまでには至らなかった。今後は夏季休暇を活かして個人的に理解を深め、がん細胞発生までの過程を自身の中で透明化していきたい。

2年生

講義全体としては、難しい用語が多く、理解するのに苦戦した。レポートを書くために用語集を見直したり、さらに深く調べたりすることによって理解を深めることができた。今は新型コロナウイルスが流行している中で、免疫学は重要になると思うので、ここで学んだ知識を活かして今後行動したいと思う。また、ワクチンの接種による抗体の獲得についてももっと知りたいと思った。半期の間、ありがとうございました。

2年生

高校の時から生物を専攻し、スポーツ科学部に入って最も学びたいと考えていることは、栄養学です。その中でも、女性やジュニア選手といったような身体的にも月経や成長期、心理的にもPMSや思春期という特殊な状況に面している層について学びたいと考えています。今回私が題材にした中でも、妊娠時という特徴的な時期に関して触れる場面がありました。自身にもいずれ必要となってくる知識であるのと同時に自らの学びたいこととの関係性を見つけ出すことができました。最初は高校範囲よりも難しい単語が次々に出てくる状況に戸惑い、授業視聴のスピードこそとても遅かったが、臨床的な内容になることで現実味や興味が湧き、追いつくことができました。このような機会がなければ多くの論文を読むことはなかったと思うのでとても良い機会になりました。春学期の間大変お世話になりました。

2年生

覚えることや、複雑なところもあり難しさを感じたとともに、免疫学を研究する人々は素晴らしさとかっこよさを感じた。報告された副作用の厳しさから癌治療はとても複雑であることを改めて感じた。

2年生

新たな知識を得られたのはもちろん、既に知っていた事柄についても知識を深められました。また、タイムリーな話題のコロナウイルス感染症についても補講で触れていただき大変勉強になりました。

2年生

講義の内容は最初は難しく、理解するのに時間がかかるものもありました。それでも自分の身に関することはイメージをしやすく、比較的意欲を持って取り組むことができました。今後もこの講義で学んだ知識と経験を持って、貪欲に勉強に励みたいと思います。

2年生

基礎知識の反復が不十分で、講義の後半からは理解が深められなくなってしまった。基礎知識の重要性を学んだ。生理学などとも共通する点はあったので、諦めずに知識をつけていきたい。

2年生

高校の時に生物選択ではなく、生物の基礎知識がない中、この授業に取り組むのは難しかった。自分が興味を持った内容については授業動画以外の資料を求めて、インターネットで調べた。まだ完全に理解することができていないので、この夏に自習したり、秋学期で免疫学などに関する講義を受講したりすることで習熟度を高めていきたい。

簡単ではなかったが、日々ニュースで報道されているコロナウイルス感染症のワクチンなどに関することが前よりは分かるようになった。自分達と非常に身近な分野であるからこそこれからも学び続けたい。

2年生

前提科目である分子生物学を履修していなかったため一部理解が難しいところがありました。しかし、高校までとは違った専門的な話を聞くことができ、あまり興味のなかった免疫学を面白いと思えるようになりました。また、授業を受けたことで、以前は全く分からなかったであろう論文が少し理解できるようになり嬉しかったです。

2年生

なぜかしら、自分は免疫力が高くあまり病気にかからないと思い込んでいた私ですが、以前新型コロナウイルスに感染しました。コロナのワクチンの一回目が開始された頃には、その安全性が確かめられておらず、母親に打たない方が良いと言われました。そのため、一回も打たない状態で新型コロナウイルスに感染したため熱も高くあがり、最初3日間ほどは寝たきりの状態でした。この講義を通し、免疫について触れることで、初めて知ったことが多々ありました。ワクチンは打っても効かないと思い込んでいましたが、免疫系の仕組みを知り、ワクチンの効果についても自分で調べました。今回調べたエイズに関しても、もっと危機感を持ち、行動していきたいと感じました。ありがとうございました。

2年生

免疫学の授業を通して、ヒトの身体がいかにして病気から自身を守っているかについて理解することができた。ここで学んだことは決して簡単な内容ではなかったが、健康について考える上で大事な知識だと思うので、これから活用できればと思う。

取り組んだ自主学習の内容としては、各回の用語集をプリントアウトして、そこに授業で聞いたことや自分で調べたことをメモし、理解しやすいようにした。必要に応じて前の授業のスライドを確認するなど、適宜復習も行なった。

2年生

私は高校で生物分野が苦手なため、本講義でも理解することに時間がかかり、内容も難しかった。それと共に運動と免疫系の関連性など知りたいことも増えたので、鈴木先生の論文を今後も調べ、自身の専門分野であるスポーツ心理学に役立つ知識を習得していきたいと感じた。

以上